

## 三年二組ブックフェアを開こう！

指導者 伴木 佳那美

### 1 単元について

- 本単元は、小学校学習指導要領第3学年及び第4学年の「C 読むこと」の内容に基づき設定した。学習指導要領には、以下のように示されている。

(1) ウ 場面の移り変わりに注意しながら、登場人物の性格や気持ちの変化、情景などについて叙述を基に想像して読むこと。

#### (1) 単元観

本単元では、物語のしかけを見付け、物語の面白さを伝えるために、ジグソー学習を取り入れ、叙述を基に登場人物の行動や気持ちの変化を読み取り、物語のしかけにつながる言葉を正確に読み取ることができることをねらいとしている。

本単元では、物語の「しかけ」を探しながら読む活動を設定した。本教材は、物語の途中に結末につながっていく「しかけ」がいくつもあり、何度も読み返すことで、その表現、言葉遣いの面白さの工夫に気付くことができる。さらに、「耳のよくなるまほう」など、ファンタジー独特の表現があり、その表現を味わうことによって、想像力を広げさせることができると考える。「しかけ」を探すためにはそれぞれの場面の出来事を関連付け、文章中の語や表現に着目して読む力が必要となる。また、人物の行動や会話を手がかりに、場面の移り変わりとともに変化する人物の気持ちをとらえる力をつけることができると考える。そして、読み取ったことを「しかけ」を基に、他の月の物語の帯を作り、ブックフェアを開くことによって、物語の面白さをとらえる力を育てていきたい。

本教材の読み取りを生かして、不思議な物語を読む楽しさを実感することで、新たなジャンルへの読書を広げるきっかけになるようにしたい。

#### (2) 児童観

3年生になり読書の幅も広がり、朝読書や待ち時間などに意欲的に読書をする姿が見られる。アンケートでは、「本を読むことは好きですか。」との質問に対して、18名の児童が好きと答えている。

これまでに児童は、人物がしたことやその時の場面の様子に気をつけて読むことを学習してきている。しかし、場面の移り変わりや語に注意しながら読むことや、登場人物の心情や性格を想像しながら読み深めるところには至っていない。

#### 思考力・表現力の実態

友だちの話を受けて、質問したり、話を続けて言ったりすることができる児童が9名であった。お互いの考えをペアや全体で話し合う時には、自分の書いた内容を述べることは意欲的に行うが、友達の考えを聞いて自分の考えと比較し、自分の考えに生かすことが難しい。

#### (3) 指導観

物語を読むことが好きな児童が多いことから、おすすめの物語を紹介するブックフェアを開くという目的意識をもたせ、意欲的に学習に取り組ませたい。そして、物語の「しかけ」を見つけ、読み手に興味をもたせるような本の帯を作る体験を通して、児童全体の読書意欲をさらに高めることにつなげていきたい。

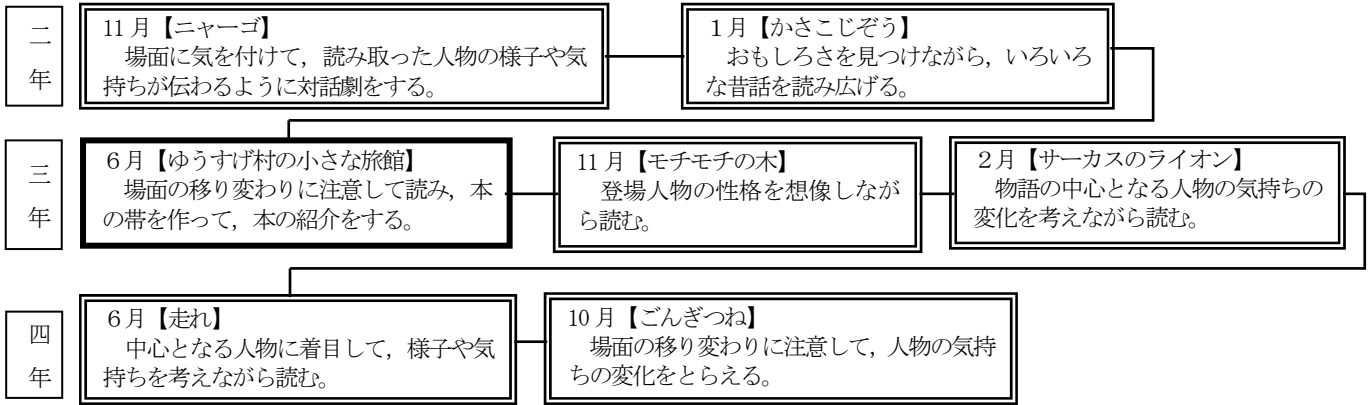
また、物語の「しかけ」を探することで、場面と場面を関連付けて読んだり、語や表現に注意して読む力をつけたい。

そして、友だちの意見を聞く際には、自分の意見と比較しながら共通点や相違点を考えることを意識させる。友だちの意見と自分の意見のどこが同じなのか、どこが異なるのかを明確にし、必ず質問や感想を述べさせる。他の月の物語を読んだ友だちの考えを注意深く聞き、自分の考えと比較することにより、さらに考えを深められるようにしたい。

### 2 単元でめざす児童の姿

- 物語のしかけを探し、興味をもたせる本の帯を作り、自分で選んだ物語を友だちに紹介しようとしている。  
(国語への関心・意欲・態度)
- 物語の「しかけ」を探すために、それぞれの場面の出来事を関連付け、文章中の語や表現に着目して読んでいる。  
(読むこと)

### 3 領域「読解」の系統



### 4 単元の評価規準

|         | 国語への関心・意欲・態度  | 読む能力  | 言語についての知識・理解・技能                             |
|---------|---|---|---|
| 単元の評価規準 | 物語を読むことに興味を持ち、物語のしかけを探し、本の帯を作り、自分で選んだ物語を紹介しようとしている。 | 物語の「しかけ」を見つけるために、それぞれの場面の出来事に関連付け、文章中の語や表現に着目して読んでいる。 | 自分の感想を明確に表現するための語彙を増やし、どの叙述に基づいているのかに表している。 |

### 5 本単元において育成しようとする資質能力とのかかわり

本単元において、物語の面白さを伝えるためのブックフェアを開き、おすすめの本を友だちに紹介する活動を通して、本の帯を作るために必要な物語の「しかけ」を発見したり、話し合ったりして、課題発見・解決力（スキル）を育成することができる考える。

### 6 指導計画（全10時間）

| 次 | 学習活動   | 評価規準<br>(評価方法)   | 資質能力の評価<br>(評価方法)  |
|---|--|--|--|
| 一 | <b>課題の設定</b><br>物語のしかけを見つけ、本の帯を作るとい<br>う学習の見通しをもつ。(1)  | 物語を読むことに興味をもち、<br>物語のしかけを探して読もうとし<br>ている。 【関・意・態】(行動観察)  | 本に興味をもっても<br>らうために本の帯を作<br>るとい学習問題を考<br>えて適切に表現してい<br>る。(行動観察)                             |
| 二 | <b>情報の収集</b><br>人物の行動や会話に着目して読み、物語の<br>中で起きた出来事を確かめる。(4)                                     | 文章中の語や表現に注意して、<br>つぼみさんと美月の様子や気持ち<br>を想像しながら読んでいる。<br>【読む】(ワークシート・発言)  |  |
| 三 | <b>整理・分析</b><br>物語のしかけを見つけ、見つけたしかけを<br>分類する。(1)<br>しかけの効果について考える。(1)                         | 物語全体の出来事の流れを確か<br>め、語や表現に着目して、物語の<br>しかけを探しながら読んでいる。<br><br>物語全体におけるしかけの効果<br>について理解している。<br>【読む】(ノート・発言)                                |  |
| 四 | <b>まとめ・創造・表現</b><br>学習したことをもとにして、他の物語にお<br>けるしかけを見つける。(1)(本時8/10)<br><br>見つけたしかけで本の帯をつくる。(1) | しかけのある物語を選んで読<br>み、本の帯を作るために、複数の<br>物語のしかけを見付け比較してい<br>る。 【読む】(ワークシート・発言)<br><br>しかけや人物、情景など大事な<br>言葉を使って短くまとめて本の帯<br>をつくっている。 【言葉】(本の帯) | 本の帯を作成するた<br>めに行った情報収集の<br>方法や場面と場面とを<br>関連付けて読んだ思考<br>方法について振り返っ<br>ている。<br>(ワークシート・行動観察) |

|   |  |  |  |
|---|--|--|--|
| 五 | <div style="border: 1px solid black; border-radius: 10px; padding: 2px; display: inline-block;">振り返り</div><br>物語のしかけに着目しておすすめの物語を紹介し合う。(1) | 友だちが作った帯を読んで、興味をもった本を互いに読んでい<br>る。 【関・意・態】(行動観察) |  |
|---|--|--|--|

## 7 本時の展開

### (1) 本時の目標

五月の物語で見つけた物語のしかけや読みの観点をもとに、語や表現に着目して他の月の物語のしかけを見つけるとともに、見つけたしかけを帯に生かすことができる。

### (2) 観点別評価規準

物語全体の出来事の流れを確かめ、語や表現に着目して、場面や物語を関連付け、物語のしかけを探しながら読んでいる。 【読むこと】

### (3) 学習の展開

| 学習活動              | 指導上の留意点 (・)<br>配慮を要する児童への支援 (◆)   | 評価規準 (評価方法)<br>教科の指導事項 (○)<br>資質・能力 (★)              |
|-------------------|---|--|
| 1 前時までの学習を振り返る。   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 五月の物語のしかけや、読みの観点、伏線の効果について確認する。</li> <li>・ 帯を作るための視点を確認する。</li> </ul>  |  |
| 2 本時の課題を確認し、音読する。 | 物語のしかけやおもしろさに気付き、人を引きつける帯を作ろう。  |  |
| 3 読みの観点に着目して整理する。 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ エキスパートグループに分かれて、読みの観点(中心人物、対人物、キーアイテム、しかけ)に注目して整理させる。</li> <li>◆ 人物の様子が表れている部分だけではなく、これまで読み取ってきた内容に関わる「しかけ」も見つけさせる。</li> </ul> | ○ 場面と場面を関連付けて、文章中の語や表現について着目して読み取ることができる。(ワークシート)    |
| 4 グループごとに物語の帯を作る。 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ エキスパートグループに分かれて、それぞれの物語の帯を作る。</li> <li>◆ 見つけたしかけを用いることを意識させる。</li> </ul>   |  |
| 5 完成した帯を発表する。     | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ どのしかけに注目したのか、そのしかけがあることによる物語のおもしろさについて語らせる。</li> </ul>   |  |
| 6 振り返りをする。        | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 本時の学習を振り返らせ、振り返りをノートに書かせる。</li> </ul>  | ★ 本の帯を作成するために行った情報収集の方法や場面と場面を関連づけて読んだ方法について振り返っている。 |